

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：岐阜県関市池尻 91-2  
事務局：関市西本郷通 5-2-53 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278  
会長 川村紳一 副会長 西田健一 幹事 石原妙生 クラブ会報委員長 大藪太

2020～2021 年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ

「一人ひとりが輝く」

～会員同士の絆を大切に～



ロータリーは機会の扉を開く

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第2023回例会 2020年10月29日(木)「広瀬恒行会員 追悼例会」  
場所 味の孫六 担当 会長・幹事・特別委員会

前例会の記録 第2022回 2020年10月15日(木)  
卓話 国際ロータリー第2630地区  
青少年交換委員会 副委員長 河人宗寿様  
テーマ「青少年交換への誘い(いざない)」  
担当 国際青少年交換委員会

\*ロータリーソング「我等の生業」斉唱

\*お客様の紹介

国際ロータリー第2630地区

青少年交換委員会 副委員長 河人 宗寿様

\*副会長あいさつ 西田健一副会長

皆さんこんばんは。本日は川村会長が出張のため欠席ですので、副会長の私がお客様のご紹介とご挨拶をさせていただきます。



本日のお客様は国際ロータリー第2630地区青少年交換委員会 副委員長の河人宗寿様であります。お忙しい中お越しくださいますありがとうございます。後ほど卓話、宜しく願いいたします。

さて、世の中はコロナで大変でございまして、先日、トランプ大統領夫妻もコロナウイルス感染が確

認されました。世界的にも、第二波が発生しつつあり、ヨーロッパでもロックダウンに再び陥るなど、まだコロナウイルスは落ち着きを見せるには程遠い状況といえます。こういった事態を受けて、当然注目されているのがワクチン開発、そして接種ですが、現在報道されている内容を鵜呑みにすることは避けた方がよいかもしれません。といたしますのも、オックスフォード大学と共同で新型コロナウイルスに対するワクチンを進めているアストラゼネカが、先月ワクチンの治験を中断しました。これはワクチンを受けた被験者の1人が体調を崩して入院し、安全性が確認できないと判断したためです。このワクチンは世界で最も早く開発が進んでいただけに大きな衝撃となりました。現在、世界で開発が進められているワクチンの数は32種類で、これらのワクチンの臨床試験のために34ヶ国から24万人の接種者を募っています。

ワクチン開発には通常年単位の長い時間がかかるそうですが、過去に例のないスピードで進められており、安全性に疑問が残ります。

100年前のスペイン風邪も現在のように第1波、第

2波と感染が拡大し、世界で5億人が感染したとされていますが、ワクチン接種が死者の増加をもたらしたのではないかともいわれています。

100年前、かつ戦時中であったこともあり、正確な事は言えないと思いますが、今回のワクチン接種も十分注意を払った方が良さそうです。

国際医療福祉大学の和田教授によりますと、ワクチンの本当の効果と安全性が確認できるまで通常5年、場合によっては10年かかる可能性もあるということです。トランプ大統領はワープスピード計画により、ワクチン開発を迅速に進めており、大統領選挙までにワクチンが開発されるかもしれないと仄めかしていましたが、自身になったことを考えるとそれも絵空事だったように思います。

もし開発されていれば、トランプ大統領はコロナにかかることはなかったわけです。日本でのコロナによる死者数は現在1600人ですので、人口比率からすれば0.001%です。必要以上に恐れずに、安全性が確認できるまでワクチンを待つのが良いのではないのでしょうか。

とは言うものの早くワクチンができ、世の中が落ち着きを取り戻し元のようになることを祈りたいと思います。

#### \*卓 話

国際ロータリー第2630地区

青少年交換委員会

副委員長 河人 宗寿 様

テーマ



#### 「青少年交換への誘い（いざない）」

初めまして、青少年交換委員会の副委員長を務めてさせて頂いています。多治見リバーサイドRCの河人です。本日は卓話依頼を頂きありがとうございます。青少年交換の歴史と現状についてお話しさせて頂き、青少年交換事業の有意義性を深めて頂ければ幸いです。

1929年、仏ニースRCが北アフリカの国との間で始まった交換留学。その後、米国と南米間でも始まり、青少年交換事業が確立されてきました。1972年には国際ロータリーの理事会で「世界平和と理解を推進する価値ある国際活動」として正式に認証推奨され、

現在では120ヶ国、毎年8500人前後が交換学生として派遣されることによって国際理解と親善を果たし、ロータリーの願いである世界平和に大きく寄与しております。

日本では1962年に10名の若者が豪州へ派遣され、両国との交流が始まりました。我が2630地区では遅れること5年、1967年に各務原RCから豪州に1名が派遣されたのが始まりで、翌年に同じ豪州から1名が来日し、岐阜RCに受け入れて頂きました。当地区では青少年交換プログラムが始まって50年を経過し、来日学生、派遣学生共に900名を数えるに至っております。

現在、アウトバウンド・インバウンド実績としては、派遣学生7名（男：2、女：5）はすでに全員帰国、春期受入学生2名（男：0、女：2）は滞在中、夏期受入学生3名（男：1、女：2）は無事に帰国しています。また次年度の派遣候補生は3名（男：0、女：3）ですが、コロナの影響で未定です。男女比率は受入学生の場合は半々ですが、派遣学生の場合は女性の割合が高くなってきています。派遣国としては、アメリカ、オーストラリア、ニュージーランド、フランス、ノルウェー等となっています。

委員会の活動内容は下記に示すように、学生だけをターゲットにした事業を行うのだけではなく、派遣候補生の場合であれば保護者の方への出国までの準備、心構えの指導と不安事項の解決、受入学生の場合であればホストファミリーの方々の悩みや受入クラブのカウンセラーや委員長の情報交換の場として委員会を利用して頂いております。具体的な活動としては、

1. ガバナー、ガバナーエレクト、地区カウンセラーを含めた月1回の青少年交換委員会の実施
2. 派遣学生と受入学生の合同による、月1回のオリエンテーションの実施
3. 派遣学生とご家族向けの渡航手続き説明会の実施
4. ホストクラブの青少年奉仕委員長、クラブカウンセラー、ホストファミリーと委員会メンバーによる意見交換会の実施
5. 受入学生と帰国学生（ROTEX）による、「夏期研

修旅行（広島方面）」実施

6. 派遣学生と受入学生の合同による、「日本の伝統文化と美を知る 作陶体験」の実施

7. 多地区（長野 2600:山梨・静岡 2620:岐阜・三重 2630 : 愛知 2760 等の他地区）

合同による「青少年交換白馬スキーの集い」の参加

8. 派遣学生と受入学生の合同による、「日本の伝統文化と心を知る 座禅体験」の実施

等々です。

話は変わりますが、実際に子供が長期留学すると高校を留年したり、大学受験で出遅れることを心配して、応募することを躊躇されているロータリアンの方々がお見えになるかと思えます。しかし現在は、私立・公立の一部で留年することなく、次学年に進級できる『進級留学』を認めている高校もあります。

（高校の同意と条件が整うことが必要です。認められていない場合もあります。例えば屈指の進学校、出国時の学年が3年生の場合など）また大学入試でも、国立・私立大学の『AO入試』で留学実績や英会話力を訴求し希望する大学の入学を勝ち取った学生たちがいます。『進級留学』と『AO入試』を上手く活用することで子供の将来を大きく羽ばたかせることが更に可能となってきています。

時代の変化に伴い、いろんなことが変わってきています。ロータリアンの皆様方には、青少年交換事業という素晴らしい事業を理解して頂き、活用して頂けることをお願いする次第です。

#### \*出席委員会

会員数 32 名、本日の出席 18 名です。

#### \*ニコボックス委員会

・副会長・幹事

国際ロータリー第 2630 地区 青少年交換委員会  
副委員長 河人宗寿様 本日の卓話よろしくお願  
いします。

・国際ロータリー第 2630 地区 青少年交換委員会  
副委員長 河人 宗寿様

地区青少年交換委員会から参りました。本日は宜  
しくお世話になります。

・神谷秀幸君（一般社団法人 関市体育協会 会長）  
中秋の候、関中央ロータリークラブ会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、関市体育協会の活動にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。またこの度は、当体育協会の特別賛助会員として、ご芳志を賜り誠にありがとうございます。皆さまのご厚意に添えますよう、関市民の皆様の健康増進とスポーツ活動の推進に努めていきたいと思えます。今後とも、当体育協会に対し変わらぬご指導ご支援ご協力をよろしくお願ひします。

・高井良祐君

国際ロータリー第 2630 地区 青少年交換委員会  
副委員長 河人宗寿様、本日の卓話楽しみにして  
います。よろしくお願ひします。

20 名のご投函ありがとうございました。

#### \*幹事報告

- ・広瀬恒行会員の追悼例会について
- ・事務所移転に関わる改修工事について
- ・「増強缶バッヂ」の配布について

#### <次例会の案内>

第 2024 回 2020 年 11 月 1 日（日）

森林整備例会（里山）

担 当 環境保全・インターアクト委員会